



篠三だより

令和6年夏休み直前

江戸川区立篠崎第三小学校

発行日:令和6年7月19日 発行者:熊田 和則

当たり前の日々に感謝

校長 熊田 和則

本日、無事に1学期の教育活動が終了いたしました。72日という登校日を大きな事故や事件なく過ごしていただくことができたのは、篠崎第三小学校を支えてくださる保護者・地域のみなさま、そして毎日元気に登校してくる子供たち、教職員、すべての方のおかげです。ありがとうございました。

「いやいや、1学期が無事に終わるなんて、当たり前のことでは？」と思われる方も多くいらっしゃるかもしれませんが、かつては、そうでした。学校というのは、安全で、安心で、子供は学校に行くのが当たり前。元気に帰宅するのも当たり前、という時代が確かにありました。

しかし、現代ではそういうわけにもいなくなっているような気がします。



連日の猛暑によって、子供たちの熱中症の危険度はうなぎのぼりです。

不審者の情報や交通事故の情報なども、以前より明らかに多くなっている気がします。実際にこの1学期の間に江戸川区の小学生が、交通事故によって尊い命を失いました。親御さんの胸中を思うと胸をかきむしられるような気がします。

加えて、教職員による耳目を塞ぎたくないような不祥事の数々。情けないと思いつつも、我が校で同じようなことが起きないか、不安に苛まれることもあります。

また毎日登校してくる子供たちの中にも「今日は楽しくなかった・・・」「学校に行くのがつらいなあ・・・」と感じている子もいるでしょう。不登校の問題も決して避けては通れないものです。どのように寄り添うことがその子ためになるのか、思い悩む日々です。

そしていじめの問題もあります。今のところ本校では重大案件にまでは至っていませんが、巻き込まれて心に傷を作っている子供も確かに存在します。「いじめはどこにでも起きる問題」…文科省はそう言います。私もそう



思います。だから「仕方ないよね。」ではなく、アンテナを高く広く張り続け、早期発見・早期解決に臨むべく、目を光らせているところです。



このように学校を取り巻く問題は、いろいろなものがあります。その数には限りがないと言ってもいいほど。だからこそ、今日この日を当たり前のように笑顔で迎えられたことには、感謝の気持ちを抱かざるを得ません。本当にありがとうございました。この日々が、これからも続くよう願ってやみません。

さあ、夏休みです！44日間といういつもよりちょっぴり長めの長い長いお休み。どのように過ごしましょうか。海に山に、親戚の待ついなかに、遊園地にと遊び場はいろいろありますね。

でもそれだけに限らず、この長い休みにしか体験できないことをさせてください。44日間連続で家の手伝いをする、なんて素晴らしいですか？ぜひそのような機会も子供たちに与えてください。そんな豊かな体験をした子供たちが、9月2日に元気な顔で「お土産話」をたくさん持って、登校してくることを楽しみにしています！



※次ページ以降、6月の「体育学習発表会」をご覧いただいたご感想やご意見に対する、学校の現段階の考えをお示しています。ぜひご覧ください。

【良かった点】

- ・ 校庭での参観は入れ替え制でとてもよく、前の方で見ることができた。
 - ・ 今年も入れ替え制だったが、係の対応がよかったのでスムーズに行動できてよかった。
 - ・ 今後も入れ替え制を続けて欲しい。
 - ・ 入れ替え制は混雑緩和に良い。
 - ・ 完全入れ替え制だったこと、事前配布のプリントで子供のいるだいたいの位置把握ができたことがとても良かった。
 - ・ 入れ替え制は、何回も学校に行くのは大変だが、我が子を最前列で見られるのでありがたい。
 - ・ 入れ替え制で見られるのは、下に小さい子供もいるので短い時間でありがたい。
 - ・ 密にならずに観覧できるのは良い。
 - ・ 子供たちが交代で外へ出て競技をしていて、きちんと熱中症対策もされていたので学校の配慮を感じた。
 - ・ 2学年ごとの観覧だと場所に余裕があるので見やすかった。
 - ・ 学年ごとの競技の際には観覧席に余裕があり見やすかった。
 - ・ 今年も暑かったので高学年・中学年・低学年と時間分けされていて、トイレや混雑がなくて良かった。
 - ・ 学年ごとの観覧、先生やPTAの方々のおかげでとてもスムーズで良かった。
 - ・ 2学年ずつの観覧は早くから場所取りも不要で保護者としては負担が少なく、この形式で来年も実施して欲しい。
 - ・ 「運動会」(呼称)ではないが、子供にも親にも先生にも負担の少ないこの形(入替制)がベストではないか。
 - ・ 学年別で時間を分けて競技を行っているので子供の負担も少なく、同時に親も短時間の観覧なのでとても助かった。
 - ・ 入れ替え制だったため我が子をよく応援することができた。
- コロナ禍を経て定着してきた感のある入替制です。私も本来は、すべての競技をみなさんに観ていただきたいのが本音としてあります。しかし総合して考えてみますと、入替制のメリットが大きいと感じざるを得ません。児童の体力面や安全面、当日の時間短縮、観覧のしやすさ等々。その中で今後もより観やすい方策を検討していきます。
- ・ 放送で「○色のパンフレットの方に前を譲ってください。」と言ってくれたこと。
 - ・ 学年別に色分けされたプログラムは、わかりやすく良かった。譲り合いの放送のおかげで前列で見ることができた。
 - ・ 名札の代わりにプログラムが良かった。
- 今年からの取組でしたが、好評だったようですね。
- ・ 会場なども本部がコンパクトになっていて前からも見やすく、来賓席が2階になっているなど様々な工夫がされているように思えた。
 - ・ 来賓席を2階のバルコニーへ移動してくださったおかげで保護者の観覧スペースが増えてとてもありがたかった。
 - ・ 全体の時間、競技内容、ちょうど良かった。
 - ・ 高齢者・乳児用のテントとイスがありがたかった。
 - ・ テントで陽射しが避けられたし、椅子もありがたかった。
 - ・ 保護者見学スペースがほぼ全面で、広くて良かった。
- 会場に関するご意見です。テントの買い増しなどにも積極的に取り組んでいきます。来賓席の設定は、ご来賓のみなさまにも概ね好評でした。

- ・ 事前にレースの順番や競技の位置を教えていただいて、とても良かった。
 - ・ 放送で徒競走の際に「第〇レース目です」などと言ってくれていたのが準備しやすかった。
 - ・ 学校の雰囲気がとても良い。
 - ・ フライングを先生がきちんと止めてやり直していたことは、とても良いと感じた。
 - ・ 校長先生が最後の挨拶で子供たちに対して真っ直ぐに大好きですと言えること、素敵だなと思った。(→高学年児童に「先生、ひいたわ～」と言われましたけどね…)
 - ・ 高学年の様々な役割も感心させられた。
 - ・ 校長先生がスターターで、とても新鮮で良かった。
 - ・ ダンスと競技を定番化して欲しい。
 - ・ 入場前の順番待ちの際もどこに並べばよいか分かりやすく並ぶことができた。
 - ・ 今年は特にストレス等なく観覧することができた。
 - ・ tetoru の早いお知らせで助かった。
 - ・ 熱中症対策をしていただけたことに感謝。
 - ・ 事前に踊る位置を教えてくれていたので、子供を目の前で見ることができて良かった。
 - ・ 子供の体調に合わせて競技も配慮してくれたので、こちらもすぐに対応できて良かった。
- いろいろなご意見をいただき、ありがとうございます。みなさんのご意見を真摯に受け止め、まずは子供たちによって、そして保護者や地域のみなさまにとってもより良い行事を創っていきます。

【改善点】

- ・ 総入れ替えというのが少しだけ大変。
 - ・ 入れ替え制でしたが見る場所によっては混んでいる所もあり、せめて最前列の方はしゃがんで見てくれるよう放送や声掛けをしてもらえるとよい。
 - ・ 各競技で赤白の入れ替えなど、事前に詳しい説明が欲しかった。
 - ・ 入れ替え制のため自宅と学校を3往復した。正直しんどい。今後入れ替え制が続くのであれば待ち時間に体育館を開放するなど待機できる場所を用意して欲しい。
 - ・ 役員の方が多く誘導が甘いと感じた。
 - ・ 入替制で他学年が見られなかったのは残念だったけれど仕方がない。
 - ・ 別の学年の親が前を譲ってくれなかった。
 - ・ 学年ごとに入場や退場で保護者の出入りがある中で、下の兄弟がいる家族への配慮がない。
 - ・ 空き時間があつたのが少し不便。
 - ・ 学年別での発表・観戦なので周りの応援の声や子供たちの盛り上がり、声援などがあまりないのは少し淋しく思う。
 - ・ 他の学年の様子も見たいと思った。
 - ・ 他学年の種目も近くで見られる場所もあつたら良いと思う。
 - ・ 他学年の競技もいつか観ることができ、応援する、応援される、楽しさ、気持ちの共有などもできるようになったら尚うれしいと思う。
 - ・ 全保護者が全体を見られる形を作って欲しい。
 - ・ 他の学年の発表も見たいし、お昼に一旦外に出て並びなおすのは少し負担。
 - ・ 他の学年の子供たちの頑張りも見せてもらいたい。子供のタブレットを使って生配信していただけると嬉しい。
- 入れ替え制の是非については、前述のとおりです。ご自分のお子さんだけでなく、他学年の子供にも思いをもっただけにしていることは、とてもうれしいことです。配信なども考えていければいいですね。

- ・徒競走で明確には順位を決めなかった。
 - ・ゴールした順が分かるように番号がついたゼッケンをつけた人が走り終わった子連れを連れていくなど、順位が分かるようにしてほしい。
 - ・徒競走も順位をつけて欲しい。
 - ・ゴールテープがあった方がよい。
 - ・赤組 VS 白組、点数はもう今後付けない方針なのか。
 - ・1位、2位の旗がなくなっていたため、そんなに本気で走っているように感じなかった。
 - ・今後、全体でできること、点数で競い合える運動会ができることを願っている。
- 順位決めには多くの時間を割くため、当面、順位付けはしない方針です。しかし、子供の意欲付けは大事なことなので、それもかなえられる方法を検討していきます。
- ・開会式等の全学年が入る時には、人が多くほとんど見えません。前列の保護者が座ったり、かがんだりしていただければ見やすいかと思う。アナウンスもあると意識しやすい。
 - ・発表会ではなく運動会に戻ってほしい。
 - ・物足りなさを感じる。
 - ・保護者の拍手が控えめなことが残念だった。
 - ・待機エリア（下駄箱前）にテントがあると良いと思う。
 - ・観覧席（場所）にもテント等、日陰があればと思う。
 - ・テントを増やしてくれるとありがたい。
 - ・鉄棒側にも日陰（テントなど）があると尚よかった。
 - ・コロナ以前の通常のスタイルの運動会に戻していただきたい。昨年は児童も外で応援していた。地べたは暑いので椅子を使用する、テントを使用する（近隣中学校や町内会に借りる等）対策できないか。
 - ・乳児連れや高齢者は疲弊してしまうかもしれないので、フリーのテントについてはもう少し増えると助かると感じた。
 - ・児童鑑賞日に関して、テントを建てるから大丈夫ということだったが私は心配だった。半日外で過ごして日差しもある中、外に慣れない体をもつ児童たちが大半な中、対策できていたか？5年の我が子は真っ黒になって帰ってきた。テントの予備があっても良かったと思う。PTA や応援団がいて対応できて良かった。
 - ・保護者への周知に関しては、なぜ校庭への車両が搬入できないのか？説明を保護者会などで伝えることをした方がよいかと思う。（→この「車両」は、ベビーカーのことでしょうか？）
 - ・昼食の時間についてお願い。自宅からの距離があるため校内の一部を開放するか、時間の調整を検討してほしい。
 - ・ベビーカー用のスペースなど設けるべき。暑い中での抱っこは大人も子供もしんどい。
 - ・ベビーカーについては、グラウンドに入れなことを理解してもらえたが、お年寄りのカート（押し車）については、なかなか理解してもらえず苦勞していた本部役員がいた。
 - ・ベビーカーも一緒に入れるようにしてくれると、未就学児を連れた保護者は助かると思う。
- スペースやテントの活用、ベビーカーやカートの件などは、今後の課題としてしっかり検討していきます。
- 応援・観覧の在り方については、PTA 役員とも相談していきます。みなさんのモラル・マナーにも期待するところ大です。PTA 役員への暴言等は、厳に慎んでいただければと思います。

- ・ 一年生の50m走のゴールがすごく狭く、ゴールしたあと勢いあまって写真を撮っている保護者の所まで行っている子もいたので、もう少し距離を取ってもいいと思う。
 - ・ 50m走の見る位置を横からもはっきり見られるようにして近くで応援できるようにしてほしい。
- 安全確保は至上命題です。立ち入り禁止区域の設定など、より安全が確保されるよう努めます。

- ・ 全員で一つの輪などの隊形があると一層我が子の姿を見ることができる。
 - ・ 騎馬戦・組体操については、けがの危険性及び精神面での不安から我が家は、やってほしくない。友達の上に乗る友達を乗せる帽子の取り合いにより、腕などの力づくでの接触や転倒の可能性、取った・取られたなどの恨みが残るなど、良い面よりもデメリットの方が感じてならない。他の競技に変更を強く希望する。
 - ・ 騎馬戦は男子・女子団体戦や三つどもえ等、違った形式での試合も見てみたい。
 - ・ 選拔リレーだけでなく、先生方のリレーも観てみたい。
 - ・ なぜ1・2年生はリレーがないのか。
 - ・ 閉会式での小松菜ロックで縄とびをするのは、人数と広さを考えると取り入れなくても良いのではないかと思う（縄とび以外でできるもの）。
 - ・ 縄跳びは、ぶつかりそうで見てもヒヤヒヤした。
 - ・ 朝礼台に向かってだけでなく後ろ向きに変化してもらおうと顔の表情もわかる。
 - ・ 低学年の玉入れですが、カゴが低すぎる様にした。
 - ・ 全学年でやる競技がもうひとつぐらいあってもいいと思う。
- 競技内容や表現運動の振付などは、子供の実態に即したものの、さらなる成長を促せるものにするべく、毎年見直しをしていきます。教員の出番は、考えていません。

- ・ お弁当は教室でいつも通りに食べたとのことだが、校庭でレジャーシートを敷き食べたかったと言っていた。
 - ・ 昔の様に校庭でお弁当を食べられたら良いと思う。
 - ・ 本部やお手伝いさんだけでは限度があり、参観票＝プログラムが分かっていない保護者が多かった。一名だけでも正門に立っていただけると本当に助かる。
 - ・ もっと活気あふれる「体育学習発表会」を見たい。
 - ・ 60m走のゴール位置がプログラムと違ったのと、場所が分かりづらかった。
 - ・ 6月開催はバタバタと忙しい感じはすると思う。
 - ・ 運動会のことは全学年共通なので同じ内容を全学年のお手紙に記載するか、もう少し早めにテトルで配信してもらいたい。
 - ・ ほとんど日影がなく、大人は我慢ができて小さい子には辛く感じると思う。
 - ・ 「体育学習発表会」長くて言いづらい。昔ながらの運動会を復活して欲しい。
 - ・ カメラマンの人はトラックの内側で写真を撮って欲しかった。
 - ・ 旗を持って帰ってきたが置く場所や保管に困る。
 - ・ 走る時に走る人の名前をアナウンスしてもらえると自分の子供が走るのがわかるし相手の子の名前もわかるのでいいと思う（中学校ではやっていたので）。
 - ・ 他学年（高学年）の演技や待っている間の普段の様子を見られなかったのは残念だったが、熱中症の対策をしていただけたことに感謝している。
- 本当にいろいろなご意見、ありがとうございます。全体のことを考えた時に実現の難しい問題もありますが、情報の発信・共有は大事な視点です。今後もみなさんに学校の考えを発信していきますので、注視していただければ幸いです。